

1 山の学校 1月イベントのご案内

小学生から大人までの学び場。
今月のイベントは小中高生が
対象です。(無料)

2012年1月のイベントをご案内致します。いずれも無料のイベントです。

■参加ご希望の方は、FAX・電話・Emailにてお申し込みをお願い致します。

■中学・高校生には「自習会」も開いています。詳細はお尋ね下さい。

学校法人 北白川学園 山の学校/北白川幼稚園
TEL: 075-781-3215
FAX: 075-781-6073
E-mail: taro@kitashirakawa.jp



対象：小学生
場所：山の学校教室
担当：梁川健哲、山下あや

● 論語の素読・勉強会

1/21 (土) 8:30 - 11:00

※素読では、毎回論語の一節を紹介し、参加者皆で声を出して読みます。(8:30~9:00) 勉強会では各自が課題を持ち寄り、講師が監督する中、異なる学年間で教えたり、教わったりしながら、自発的に学び合う時を過ごします。(9:00~11:00)

★学年を配慮して座席を準備致しますので、前日までに、お申し込みをお願い致します。(定員20名とさせていただきます) ※園の行事と重なるため、会場は第三園舎ではなく山の学校教室です。ご注意ください。

山の学校 weblog から

「論語の素読」を終えて (2011.7.16)

今日は朝8時半から「論語の素読」を行いました。最初に黙想し背筋を伸ばします。続いて前回までのおさらいをした後、今日は次の言葉を紹介しました。

曹子曰く、吾日に吾が身を三省す。
人のために謀りて忠ならざるか。
朋友と交りて信ならざるか。
習わざるを伝えしかと。

人に対して誠実であれというお話です。とくに最後の「知ったかぶりをしない」というモチーフは、この日取り組んだ「勉強会」の合い言葉です。子どもたちにとって、なるほどと思う話だった

かどうかはわかりませんが、論語の言葉は日本の古典です。声に出してこそ打ちがあると。簡単か難しいかで片付けるのではなく、何度もその音色に親しみ、音楽のようにつきあうことにより、いつの日か自分の血となり肉となって自分を支える言葉に熟成していることに気付くでしょう。

古典とのつきあい方はただ一つ。「急いては事をし損じる」です。(文責 山下太郎)

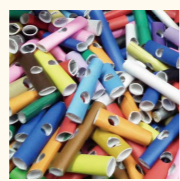


● ひねもす道場

1/23 (月) 16:00 - 18:00

対象：小学3年生以上
場所：山の学校教室
講師：福西亮馬
定員：10名先着順

※ひねもすとは、紙をまるめて作った大小2種類のパイプをつなげて作る工作です。部材そのものから自分で完成させる楽しみを味わうことができます。



● 何でも勉強相談会

1/23 (月) 18:30 - 21:30

対象：中学・高校生
場所：山の学校教室
講師：浅野直樹, 山下あや

※講師が勉強や進路の相談などを幅広く受け付けます。
※保護者との面談もいたします。
※事前にお申し込み下さい。



● 将棋道場

1/30 (月) 16:00 - 18:00

対象：小学生(中学生も歓迎!)
場所：山の学校教室
座主：百木漢
定員：先着20名



※フリーの対局スペースを設けています。初心者の方も、安心してご参加下さい。事前にお申し込み下さい。

● 英語特講

1/30 (月) 18:40 - 20:00

対象：中学・高校生
場所：山の学校教室
講師：山下あや



※それぞれの生徒に応じた問題を用意し、時間内でひたすら問題を解き続けてもらいます。それぞれの答案の採点をその場でしながらコメントしていきます。
※事前にお申し込み下さい。

山の学校 会員募集中。

ウェブログにて
クラスの様子を
ご覧下さい。

<http://www.kitashirakawa.jp/yama-no-gakko>

山の学校は、小学生から大人を対象とした新しい学びの場です。“Disce libens. (楽しく学べ)”がモットーです。中高生のための徹底した少人数指導のクラス、社会人のための語学クラスも充実。子どもは大人のように真剣に、大人は子どものように童心に戻って学びの時を過ごします。

